



アレルギーの働きを抑制

抗アレルギー

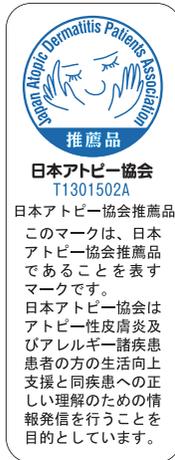
アレルギーの働きを抑制

おすすめの使用場所

- ドアや窓の開閉で花粉が入りやすい玄関・廊下・LDK
- ダニアレルギーが心配な寝室・子供部屋

1 アレルギーの働きを抑制

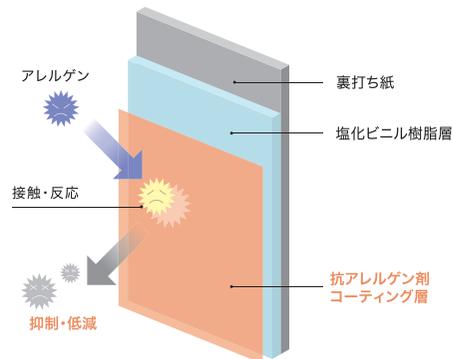
- ダニの糞や死骸、花粉などのアレルギー対策の一つとしておすすめです。
- 空気中を浮遊しているアレルギーが、壁紙に接触することで、壁紙表面に加工している抗アレルギー剤と反応し、アレルギーの働きを抑制します。
- 壁紙から離れてもアレルギーの働きは抑制されます。



2 効果が持続

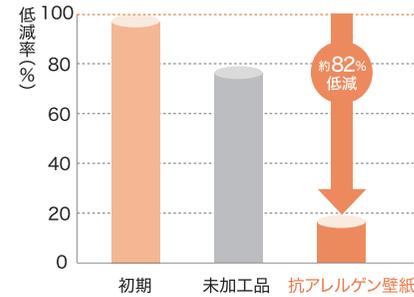
- リビング10畳、床上1m以下の壁紙を想定した場合、10年間使用しても十分に抗アレルギー効果が持続します。床上1m以下は、人が歩いた場合や掃除機がけ後にアレルギーが浮遊しやすい高さを想定しています。

■ 壁紙の構造 (イメージ図)

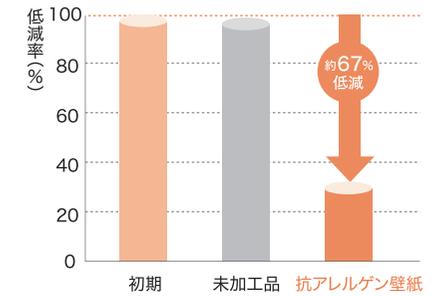


■ 性能試験結果

■ ダニアレルギー低減率



■ スギ花粉アレルギー低減率



グラフは、アレルギー低減率を示しています。ダニアレルギーを例にとると、抗アレルギー壁紙は、試験開始時の初期値と比較し、約82%低減していることが確認できます。

【評価方法】

アレルギー液を壁紙表面に付着し、一定時間後のアレルギー量をELISA法(酵素免疫測定法)にて測定。
ELISA法: 文部科学省 告示第60号(平成21年3月31日制定)学校環境衛生基準 第1 2(9)にダニ又はダニアレルギーの測定方法として定められております。

※データは実測値であり、保証値ではありません。

■ 使用上のご注意

- 抗アレルギー壁紙は、接触したダニやスギ花粉などのアレルギーを抑制する効果がありますが、これにより室内のアレルギーを完全に除去することはできません。
- アレルギー体質の改善を保障するものではありません。
- アレルギー対策には、日常のお掃除や、外出先から室内に花粉をできるだけ持ち込まないなどの工夫が必要です。